

チャレンジ Challenge 50

チャレンジ50

2020年3月31日発行

発行 刈谷市スポーツ推進委員
協議会

編集 広報部会

住所 刈谷市築地町荒田1番地
TEL 0566-63-6040

VOL.68

天候に恵まれた今年の 刈谷 GOGO ウォーキング。

参加者の皆さんが息を合わせて、せーの

「刈谷 GOGO 頑張るぞ~!!」



2019年度後期の活動を振り返る

- ・愛知県スポーツ推進委員研修会
- ・西三河地区スポーツ推進委員実技研修会
- ・刈谷GOGOウォーキング
- ・全国スポーツ推進委員研究協議会三重大会
- ・刈谷市スポーツ推進委員後期研修会
- ・東海四県スポーツ推進委員研究大会

退任者挨拶

- ・代表者挨拶
- ・退任者紹介

愛知県スポーツ推進委員研修会にて 20 年表彰を受けた佐藤鉄男さんにインタビュー!

会社で野球をしていたことから、地域の父ちゃんソフトに誘われました。

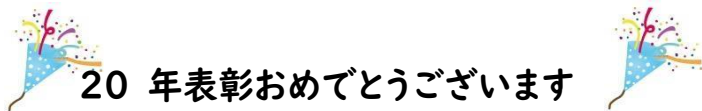
チームメイトから、体育指導委員(現在のスポーツ推進委員)の話聞き、興味を持ったのがきっかけです。



当時は集まりは月 2 回。1 時間会議、1 時間実技と、なかなかハードでした。

親睦を深める行事も多かったです。泊りがけで宴会をやったり、BBQ を楽しんだり、、よく飲んでましたね(笑)

出前講習、地域総合型の立ち上げなど、1 年 1 年積み上げて、20 年経ちました。これからも皆さんとチャレンジしていきたいと思っています!



20 年表彰おめでとうございます

地域のスポーツ発展にご尽力されて、なんと 20 年。本当に素晴らしい事です。継続は力なり! ですね。



西三河地区スポーツ推進委員実技研修会

11月9日(土)東祥アリーナ安城

(ミニテニス編)

改修された「東祥アリーナ安城」にて、ミニテニスの実技研修会に参加しました。十数年ミニテニスの経験がありますが、今回の研修会はとても良かったと思いました。支柱を置いてその上にボールを乗せて打つ、上からボールを吊るして打つ、ボール出しされたボールを相手コートに設置され

(ポッチャ編)

ポッチャと幻のラジオ体操第三の実技に参加しました。ポッチャは、3ブロックに分かれて、1ブロック3チームのリーグ戦を行い、5番目に投球する人は、車椅子で、6番目に投球する人は、ランプ(ルール上の補助具)を使用して試合を行う内容でした。2人の補助者を付けて投球するやり方など勉強になり、チームの仲間と助け合いながら楽しくポッチャが出来ました。

中部支部 竹内 義信

たカゴに入れる練習と、初心者に対しての指導方法に工夫がされていたからです。手作りのこういった道具は見たことがなかったので新鮮でした。効果のほどは(?)がつくものもあって思いましたが、今後大いに参考にして色々な種目にこのような工夫を取り入れていけたらいいと思いました。

中部支部 筒井 京子

幻のラジオ体操第三は、DVDを見ながら、区切りながら覚え、自分の頭の中・動作・リズム感を考えての体操は疲れました。自分は、身体が重いから、ジャンプ・大ジャンプが一番きつかったです。

ラジオ体操第一は、一般向け、ラジオ体操第二は、スポーツマン向け、ラジオ体操第三は、アスリート向けの体操だと教えていただきました。ちょっと変わったラジオ体操を色々な方にも行ってほしいと感じました。



刈谷GOGOウォーキング

11月10日(日)刈谷市体育館～東浦町

南部支部 神谷 常治

「於大ゆかりの自然豊かな地を歩こう」のキャッチフレーズで、令和元年11月10日(日)に開催された刈谷GOGOウォーキング。私もスポーツ推進委員をするようになり、7回目になります。刈谷市制55周年の時に初めて開催されたことを野々山会長の挨拶で知りました(勉強不足ですね)。しかも55周年に合わせて刈谷GOGOウォーキングと名付けられたそうです。

今年参加された人数は、約180名余り。私の経験では今までの最高人数です。しかも秋晴れで爽やかな日になり、参加者の人たちは気持ちよさそうに歩いてみえました。今年は、ショートコースの担当で、スタートからチェックポイント迄於大さんの関連

するものではありませんでした。刈谷市内の自然と田園風景を見ながらひたすら歩くのみでした。最終地点手前でようやく「椎の木屋敷」(於大さんが離婚後過ごした屋敷)に到着。椎の木屋敷を知っていてもそこに於大さんの像があることはほとんどの人が知らない様子でした。私が「像はどちらの方にむいているのでしょうか？」と質問すると、「岡崎！」と答えた人が数名でした。ほとんどの人が初めて知ったようで感心されました。

今回の刈谷GOGOウォーキングは、「於大さんの像と我が子、家康を思う気持ちで岡崎方面を向いている」事を知るなど刈谷の歴史に触れる大満足の刈谷GOGOウォーキングであったと思います。



刈谷市スポーツ推進委員後期研修会

12月7日(土) ウイングアリーナ刈谷

中部支部 平野 新太郎

12月7日(土)に刈谷市スポーツ推進委員の研修会に参加しました。研修会のテーマは、「スポーツふれあい day について考える」でした。推進委員は、AからF班に分かれて話し合いました。話し合った事柄について発表し、今後のスポーツふれあい day について理解を深めました。ねらいについては、【誰もが参加できる、楽しんでもらう、体を動かす楽しさを体験してもらう、いろいろな種目を知らせる機会にしたい】など、どの班も共通の思いのようでした。課題としては、【認知度が低い、人気のスポーツに偏っている、仲間を増やせていない、場所が狭い、ねらいがあいまい、ど

んな年齢層をターゲットにしているのかわからない】など、率直な意見が出ました。対策としては、【体験会を開いてスポーツの理解を深める、動画で発信する、学校だけでなく、企業・老人クラブなどにもアピールする】などでした。

どの班も、熱心に話し合いました。それだけ推進委員の方は、普段からスポーツふれあい day についていろいろな思いを抱いているということがわかりました。これといったホームランのような解決策にたどり着きませんでした。これからも認知度を高めるための努力を考え、実践していかなければいけないなと感じました。



北部支部 布目 博康

野々山会長の代理で、スポーツ課の川田さんと二日間三重大会に参加させていただきました。参加者は全国大会ということで3,700人。場所は、津市のサオリーナで一日目の全体大会が、二日目の分科会は、サオリーナと三重県総合文化センター他で開催されました。

表彰式では、文部科学大臣表彰等個人や団体が表彰され、30年勤続スポーツ推進委員表彰で355人の方が表彰されました。愛知県でも14人みえてご苦労様というほかありません。その顔触れは当然のようになり平均年齢も高く、次の世代のなり手がないうということか…、そこに問題を感じました。

講演では、元マラソンランナーの瀬古さんが歯に衣着せぬ喋りで多くの参加者を楽しませてくれました。うたた寝する人もなく…。瀬古さんは、大学駅伝や79年ボストンマラソン、福岡国際マラソン連覇など、輝かしい記録を打ち立てても、1980年モスクワオリンピックは参加ボイコットで、オリンピックには参加できずという悲運の選手だったようです。「練習で泣いて、試合で笑え！」というOBの言葉もあり、このころ15万km、地球3.5周の距離を走ったという事です。また、選手には「頑張る」、「優勝候補」の言葉が重圧になっているのも事実だということでした。

参加した第1分科会では『スポーツを通じた地域活性化』というテーマで、河内長野市・掛川市・志摩市のスポーツクラブの発表がありました。

今回発表した3市の地域活性化の取り組みは、特定非営利活動法人(NPO法人)等で刈谷市の総合型の運営とは形態も大きく異なっていました。スポーツイベントの開催や合宿等の誘致でのスポーツ交流人口の拡大を図り、地域の活性化につなげている例でした。刈谷市の6中学校区の総合型でも立ち上げ当初(2003～05年)は、スポ推は同じ関わり方でスタートしましたが、現在では大きく差が出ています。「スポーツ推進委員と総合型の関わりにおいて、全国的な共通指針が必要ではないか」という意見が分科会で出ましたが、私も同感でした。



参加者…廣住優子さん、渡瀬まり子さん、二宮由美子さん、水鳥幸子さん

今回、勤続15年の表彰を受けました廣住さん、おめでとうございます！

代表して、大会の報告をしていただきました。

北部支部 廣住 優子

各地区スポーツ推進委員の方々は、県内外を問わず、工夫を凝らし地域のみなが元気で明るい生活を送れるようにと実践をし、活動の輪を広げる努力する姿が見られます。

今回、静岡県裾野市発表で「サザエさん」のテーマ音楽などの体操を考案、健康増進・体力向上を目標に定期的開催を継続中。

湖西市では、タスポニーのスポンジボールを使い、「デカスポテニス」の普及活動に力を入れているとの事。私達も体験し、ボールは大きいですがルールはミニテニス似で、ゲームに違和感なく楽しめました。

『スポーツ』とは、語源がラテン語からで、本来の意味は現実逃避からの息抜き、リラクゼーションであることを私は初めて聞きましたが、皆さんは知っていましたか？

スポーツ推進委員としての15年間は、地域の方々の笑顔・仲間と共に身体を動かす充実感で、健康で動ける幸せを感じることが出来ました。

今夏開催予定でした東京2020オリンピックは、新型コロナウイルス感染症の影響で残念ながら一年後に延期されることが決まりましたが、無事に開催されますよう祈っております。将来、地域子ども達が成長し、オリンピックとして活躍できる日を夢に描き、楽しんでいきます。ガンバレ！！



今年度でスポーツ推進委員を退任される方々を紹介いたします。



共に活動した仲間として、多くのお力添え、ありがとうございました。どうぞお元気で！

北部		中部		南部	
氏名	勤続年数	氏名	勤続年数	氏名	勤続年数
外山 たつ子さん	16	栗 泉さん	4	板倉 弘さん	6
布目 博康さん	15	東 義和さん	4	杉浦 紀幸さん	6
樋江井 守さん	4			神谷 幸一さん	4
千種 一輝さん	2			稲垣 裕子さん	2

長きにわたり活動されました外山たつ子さんからメッセージをいただきました。



退任のご挨拶

桃の節句が過ぎ、逢妻川・境川の堤では、黄色の菜の花が華やかに咲き、水仙が咲き始め、枯雑草の間からは鮮やかに緑が出て、桜の芽もふくらみ始めてきました。今冬は雪景色も見ることなく終わりそうですね。

春訪れの時期、十五年以上に亘り良き仲間と一緒に活動してきましたスポーツ推進員の役を降りることにいたしました。

役を引受けた当初は大変不安でしたが、みなさまの温かいお力添えをいただき、その任を果たすことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

スポーツ推進員になって、多くの人たちと出会い、励まされ、楽しかった、スポーツふれあい day、刈谷GOGOウォーキングやかきつばたマラソン大会の係、1泊旅行の思い出など、いっぱい浮かんできます。

これからは、地域の一人として、みなさまと協力し合っていけましたらと願っております。お目にかかる機会もあるかと思えます。どうぞ、よろしくお願ひします。みなさまの、ますますのご活躍を願ひ、退任の言葉とさせていただきます。

長い間、ありがとうございました。

令和2年3月吉日

外山 たつ子

